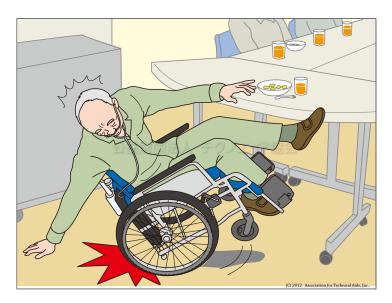
福祉用具ヒヤリハット 研修教材 (講師用)

Case: 121

酸素ボンベの重みでひっくり返りそうになる

場面の説明

酸素ボンベの重みで、車いすの重心が後方寄りになっていることを意識せず、勢いよく座ってしまった



利用シーン	≟ 立ち座り
主な利用場所	ダイニング・食堂
介護保険の種目	事がす 事いす
分類コード (CCTA95)	122106 (後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	_
二次元バーコード	

解説

車いすの後方への転倒は意外に多く発生しているヒヤリ・ハットです。危険度合いは車いすの重心位置に関係し、このような事象の起こりやすい車いすには転倒防止バーが付属していることが一般的です。製品自体は安定性の高い車いすでも、酸素ボンベや呼吸器などの後付けで重心位置が変わり、転倒の危険が増しているとの認識を持つことが大切です

参考要因(要因の例であり、これだけが正解ということではありません)

人:勢いよく座ってしまった

モノ:酸素ボンベの重みで重心位置が後方寄りになっていた

モノ:転倒防止バーがついていない車いすだった

福祉用具ヒヤリハット 研修教材(受講者用)

日付:	所属:	氏名:
Н 13 •	/ // / / - 9 •	10.0

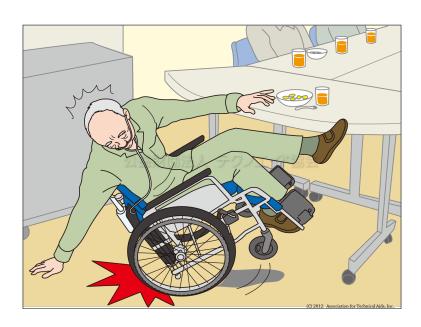
Case: 121

酸素ボンベの重みでひっくり返りそうになる



場面の説明

酸素ボンベの重みで、車いすの重心が後方寄りになっていることを意識せず、勢いよく座ってしまった



どのような要因が考えられますか?	どのような対策が必要でしょうか?
人(本人・介護者・関係者)の要因	
([] DD) 0 = D	
モノ(福祉用具)の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ